

Physical Institute
Nagoya University

冠者、過日福島氏が御禮した Ret blot 封の
手紙 同封御返送申し上げます。 Russel から会長
あての手紙のうしもしも入れておきました。 会長か
らあてに御返事を差上げたと存じますが その旨の
見通では 毎分 JSC の負担で 1 名は送れる
のではないかと 思われます。 何人行けるかに
おいて 人選がかわると考えられますので continuing
Committee から 援助がもてるか どうか 至急
御向合せ頂たく 御願申し上げます。 若し 1 名
しか行けぬ場合には 矢張 湯川、朝永両先生の
うちのどちらかに 御去馬頂たく いろいろの
もの 希望だと思っております。 その点も御願
申し上げます。 この点については 朝永さんへも
御話申し上げておきました。

ソ連の学有の件 来月がおくれですので
研究会の予定などもおくらせは いろいろが 名古屋
の人たちの意見でした。 牧君が 片山氏と相談し
ていると思っております。 場合によっては 非局所の方は
予定通りにして 模型だけをおくらせてもいいかも
知れません。 とにか おしく 御願申し上げます。

速達



湯川秀樹 先



京都市左京区下鴨泉川町

c081-006-004-004

Physical Institute
Nagoya University

私は JSC の総会その他に今月一往滞京しますが、
4日にはこちらへ即帰る予定です。こちらにおり
期間にソ連字有の件について 武田、小沼、豊田氏とよく
打合せをしておきたいと思っております

以上とやうに用済み

28日

坂田 昌一

昭和

35年

10月

29日

(331-1708)

東京部
杉内方

電話千種⑦一五二三番
千代田区二番町五
坂田昌一

名古屋大学理学部物理学教室

名古屋市千種区不老町